

事業報告

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず、前年度に引き続き、行動制限の多い日常を余儀なくされました。しかし、社会経済活動は徐々に再開し、デジタル革新のメリットを実感した1年ともなりました。秋にはデジタル庁が発足し、デジタル化は加速的に進んでいますが、デジタルデバイドが新たな消費者課題となりました。SNSの普及や、コロナ禍でインターネット取引を利用する消費者が増加したことにより、ネットをめぐるトラブルは増大し、高齢者だけでなく現役世代や若年者にまで広がりました。2022年4月の成年年齢引き下げを控え、官民挙げて、若年者に対する消費者教育への取り組みが進められました。また2021年度は、地球環境への関心がさらに高まった1年でもありました。政府や企業を中心にカーボンゼロへ向けた具体的な取り組みが始まりました。消費者にも、自分の選択が社会や地球にどのような影響を与えるかを考えながら消費をする「エシカル消費」が求められる時代を迎えました。

こうした社会情勢のなか、本会は、事業計画に掲げた主要事業については、概ね計画通りに実施することができました。オンライン会議システムの活用が進み、支部を越えて頻繁に打合せを行なうなど、全国組織のメリットを活かす活動ができました。

主だった活動としては、2021年10月に東西の相談室が「ネットトラブル110番」をテーマに消費者電話相談を実施し、相談者の声を取りまとめ、情報提供や提言につなげることができました。さらに、消費者のICTリテラシーの向上に向けた取り組み（ICTリテラシー啓発リーダー育成事業）も4年目を迎え、各支部がYouTubeの動画教材を開発し【公式】NACSチャンネルに公開するなどの活動に取り組みました。成年年齢引き下げへの対応については、コロナ禍で学校への消費者教育講師派遣が予定通りには進まなかったものの、リモート学習にも利用できる教材を開発することができました。

環境分野でも、学習会や提言を積極的に行ったほか、複数の支部が食品ロス削減に向けた啓発動画の作成に精力的に取り組みました。また、新しい取り組みとして、学校や地域社会でエシカル消費の啓発を担える人材育成を目的とした「エシカル消費啓発リーダー育成プロジェクト」を東日本支部で開始しました。2022年度には全国に展開していく予定です。

当初の事業計画にはありませんでしたが、期中で消費者庁から3つの事業を受託し、実施いたしました。そのうちの2つは、消費生活センターでの消費者相談の担い手である消費生活相談員の育成にかかる事業であり、支部を越えてオールNACSで取り組みました。もう一つは高齢者のデジタル化への啓発の実証実験事業であり、九州支部にご協力をいただきました。ご協力いただいた会員の皆さまに、この場を借りてお礼を申し上げます。

協会運営につきましては、2021年6月の定時社員総会において、2030年に向けての「NACSのビジョン・ミッション」を発表し、持続可能で地域に貢献する活動を行うことを宣言しました。2021年7月には、事務所を渋谷区から千代田区に移転し、固定費の削減を図ることができました。理事会についても、オンライン会議システムを活用することで、会議費や交通費を削減しつつ、年間9回開催し、諸規程の改正を進め、活発な審議を行うことができました。

正会員数は2022年3月31日現在、2,128名となりました。高齢や退職等を理由とする退会者数が入会を上回り、前年度に比べて246名の減少となりました。2021年12月のメンテナンス契約期限切れを機に、会員管理システムの入れ替えを行いました。これにより、学習会等の参加申

し込みや会費等の支払いが会員管理システム上で簡単にできるようになりました。登録いただいたメールアドレスに有益な情報をタイムリーにお届けできるよう、情報提供の一層の充実に努めております。なお、今回のシステム導入により入会にかかる事務手続きが大幅に軽減されたことから、2022年2月の理事会にて入会金を1万円から3千円に引き下げる決定をいたしました。周囲に入会を検討されている方がいらっしゃいましたら、ご紹介をいただきますようお願いいたします。

賛助会員につきましても、コロナ禍による経営の悪化から6社が退会されましたが、新規加入が3社ありました。賛助会員の皆さまには2021年度も多くのご支援をいただきました。2021年10月に、初めて賛助会員向けにアニュアルレポートを作成するとともにHPにて公開しました。2022年2月に賛助会員交流会を開催し、交流を深めることができました。

2021年度は、経常収入については、前年度に比べて受取会費や事業収益は減少しましたが、消費者庁等からの事業受託により事業収益が増加したことから、前年度比26,603,058円増加の96,254,981円となりました。一方、経常支出は、受託事業の実施に伴う支出の増加に加えて、事務所移転関連支出が発生したことから、前年度比34,944,228円増加の98,847,659円となりました。この結果、2021年度末の一般正味財産は前年度比2,921,060円減少し、97,542,408円となりました。なお、期中に受領した民間助成金のうち、コロナ禍により当初予定していた活動の一部を次年度に実施することとしたため支出しなかった2,722,871円を指定正味財産として計上しました。結果的に、期末の正味財産は前年度比198,189円減少し、100,265,279円となりました。

各事業ならびに各支部の活動概要につきまして、2021年度事業計画に対する執行状況を以下に記載しております。

1. 2021年度の主要な課題に対応した事業の実施

(1)2022年4月より施行される成年年齢引き下げへの対応

- ① e-BOOK「18歳からのスマート通販学」を制作（アマゾンジャパン合同会社受託事業として実施）
- ② CD-ROM「契約について学ぼう」を制作して2515箇所配布（（一財）日本宝くじ協会助成事業として実施）
- ③ 学校の授業や地方自治体の実施する啓発セミナーに講師を派遣（（一財）産業人材研修センターとの共同事業として実施）
- ④ 特定支援学級を対象とした講座開発と実施（（一財）ゆうちょ財団助成事業として実施）

(2)高齢化やデジタル化に対応した啓発活動

- ① シニアのためのICTリテラシー向上啓発事業を継続実施（4年目）（グーグル合同会社助成事業として実施）
- ② 単行本「ネット・SNSの危険から子どもを守れ！」を（株）ぎょうせいよりNACS叢書として刊行

(3)エシカル消費（食品ロス削減等含む）普及への取組み

- ① エシカル消費リーダー育成事業を東日本支部にて試験的にスタート
- ② 食生活に関するシリーズ動画を作成し、YouTube【公式】NACSチャンネルに掲載

(4) 公正で健全な市場ルールの形成に向けた議論と立法活動への参加

- ① 消費者庁に設置された取引 DPF 官民協議会準備会に参画
- ② 公正取引委員会との意見交換会を定期開催し消費者の視点から提言
- ③ 書面の電子化に関する意見書の提出 など

(5) 脱炭素社会に向けた活動

- ① カーボンゼロに関する学習会を開催
- ② 意見書を関係省庁に提出

(6) 安全教育・標準化教育リーダープロジェクトの始動

- ① 「産業標準化推進事業委託費 消費者への標準化に関する普及啓発活動」事業を継続実施（経済産業省との委託契約による（一財）日本規格協会委託事業として実施）

上記のほか、事業計画にはなかったが、期中において消費者庁から以下の3事業を受託し実施した。

- ① 消費生活相談員担い手確保事業（（一財）日本産業協会が実施する消費生活相談員資格試験に対応した試験対策講座事業）
- ② 消費生活相談員担い手確保事業（国家資格等取得者に対する研修・就業支援事業）
- ③ 地方消費者行政に関する先進的モデル事業（高齢者向けデジタル教材及び高齢者等への効果的な普及・啓発手法の開発・実証）

2. 各事業の活動について

【公益目的事業1】消費生活に関する相談、助言、苦情処理等を行う事業

(1) 消費者相談（NACS ウィークエンド・テレホン）

・緊急事態宣言による中断（4/25～6/20、7/18～9/12）を除いて東京相談室は毎週日曜日に、大阪相談室は毎週土曜日に定例開催を実施した。

〔相談受付の実績〕

	東京	大阪	合計
相談受付日数	35 日	36 日	のべ 71 日
相談受付件数	403 件	464 件	867 件

（うち継続相談 17 件）

(2) 消費者トラブルなんでも 110 番

- ① NACS ウィークエンド・テレホンと同時開催。消費者庁、近畿経済産業局、東京都、大阪府、京都府、奈良県、一般社団法人全国消費者団体連絡会の後援を受けて実施。行政、業界団体等に、提言という形で意見書を提出した。報告書は PDF 版にて作成（行政機関、消費者団体等にコピーを 50 部送付）

② 事前研修会：テーマ「ネット取引に係る消費者トラブルの対応について」

・東京 9 月 29 日 Zoom 開催 申込 107 名 ・大阪 9 月 20 日 Zoom 開催 申込 117 名

	相談受付テーマ	実施期間	受付件数
東京	ネット取引なんでも 110 番 ～ネット通販、情報商材、副 業紹介、SNS などなど～	2021 年 10 月 3 日（日）、10 日（日）、 17 日（日）、24 日（日）	36 件
大阪		2021 年 10 月 2 日（土）、9 日（土）、 16 日（土）、23 日（土）、	47 件
合計			83 件 （内ネット取引件数 43 件）

(3) Consumer ADR

ウィークエンド・テレホンで受けた相談の継続対応を行った。2021年度も、裁判外紛争解決の期日を設置するような事案はなし

(4) 地方自治体等における消費者相談業務の支援

該当する事業の受託はなし

【公益目的事業2】消費生活全般についての講座、セミナー等を開催して行う消費者啓発・消費者教育活動及びそのための人材育成を行う事業

(1) 学校等における消費者教育

- 学校への講師派遣（（一財）産業人材研修センターとの共同事業として実施）

〔講師派遣校数及び受講者数〕同一校でも派遣日が異なる場合、学校数は別カウント

支部名	学校数	受講者数	支部名	学校数	受講者数
北海道	1校	35名	西日本	14校	704名
東北	3校	121名	中国	—	—
東日本	3校	211名	九州	—	—
中部	—	—	合計	21校	1,071名

- 特別支援学級への講師派遣：4校（西日本支部、前掲（一財）ゆうちょ財団助成事業）
- 見守り団体への講師派遣：1件（東北支部）
- 国民生活センター令和3年度消費者教育推進のための研修・専門知識アップデート講座「消費者教育の実践例」への講師派遣：1件（東京相談室）

(2) 教材開発

- e-BOOK「18歳からのスマート通販学」（中部支部、前掲アマゾンジャパン合同会社との共同事業）
- オンライン教材「くらしをよくするヒント集」編集（西日本支部）
- 動画教材「契約について学ぼう」（相談員有志、前掲（一財）日本宝くじ協会助成事業）
- YouTube【公式】NACSチャンネル啓発動画の開発

テーマ	タイトル
成年年齢引き下げ	バイト内容は、荷物を着払いで送るだけ？【ほんとにあった怖い話①】
	現金プレゼントに当選！のはずが…【ほんとにあった怖い話②】
	激安！100円払うだけ？【ほんとにあった怖い話③】
	簡単にできる、アルバイト？【ほんとにあった怖い話④】
	無料スタンプ、だったはずなのに…【ほんとにあった怖い話⑤】
SDGs	NACS 東北支部 食品ロス削減への取組み【食品ロス削減】
	NACS 西日本支部四国部会 そうだったのか！うどん県の食品ロス対策【食品ロス削減】
	NACS 九州支部 大根1本使い切ろう【食品ロス削減】
	NACS 九州支部 旬野菜を使い切ろう【食品ロス削減】
	私たちの生活とプラスチックごみ問題
デジタル化	スマホの紛失・盗難に備えて【すみれさんのわくわくインターネットライフ】
	アプリのインストールについて【すみれさんのわくわくインターネットライフ】

	コード決済について【すみれさんのわくわくインターネットライフ】
	コード決済について（広島弁バージョン）【すみれさんのわくわくインターネットライフ】
	予約サイトの旅行予約
	予約サイトの旅行予約（スマホ視聴版）
	AI・インターネットを活用した製品・サービスとのつきあい方
	世界最高齢プログラマー若宮正子さん登場「薩摩弁×デジタルしもっそ！」
	【海外啓発動画（NACS 邦訳協力）】オンライン詐欺にあわないために
	安全に暮らせるデジタル社会ー子ども服安全性向上プロジェクト
高齢化	老健、ってどんなところ？
防災	消費者教育で防災力を高めようー備えて安心！もしものときのヒント集ー

(3) 消費生活全般に関する公開講座等

- 産業人材研修センター共同セミナー
 - ・消費者志向 NACS 会議「デジタルプラットフォームと消費者志向経営」(9/7)
講師：消費者庁長官 伊藤 明子
（公社）日本通信販日協会専務理事 万場 徹
NACS 会員 木村 嘉子
参加者 138 名（内一般 36 名）、オンライン開催、消費者志向推進委員会主催
 - ・公開セミナー「リモートワークで何が変わった？」(2/16)
講師：(株)リンクアンドモチベーション 花岡 健太
参加者 27 名（内一般 3 名）、オンライン開催、東日本支部主催
 - ・公開講座「今後の日本と世界経済の行方」(3/13)
講師：(株)双日総合研究所チーフエコノミスト 吉崎 達彦
参加者 183 名（内一般 81 名）、ハイブリッド開催、西日本支部主催
- 消費者問題懇話会（12/23）
講師：鳴門教育大学教授 坂本 有芳
参加者 26 名（内一般 3 名）、開催場所：産業創造館、西日本支部主催

(4) 環境に関する啓発活動

- 食品ロス削減のためのリーダー育成および啓発セミナー等の実施
 - ・公開講座「食品ロス削減を進めるために～知る・実践する・伝える」(9/4)
講師：消費者庁 堀部 敦子
食品開発プロデューサー 白瀬 まゆ美
参加者 121 名（内一般 24 名）、オンライン開催、食生活委員会主催
 - ・消費者庁「食品ロス削減推進ガイドブック」を使用した啓発のための学習会 (2/22)
参加者 13 名、オンライン開催、食生活委員会主催
 - ・7 支部発「食品ロス削減啓発シリーズ」動画を NACS 公式チャンネルにて公開
食生活委員会

(5) 個人情報保護に関する公開セミナー/研修

- ・「改正個人情報保護法オンライン説明会」(11/22)
講師：個人情報保護委員会委員長 丹野 美絵子
参加者 121 名、本部（認定団体事務局）主催

(6) 消費生活専門資格の普及支援活動

- 日本産業協会の Web ページ「活躍する消費生活アドバイザー」に 7 名の会員が登場
- 日本産業協会が実施する消費生活アドバイザー更新講座の運営支援
東北支部（6/5）、東日本支部（6/19、26）、中国支部（7/10）、西日本支部（9/18）、
中部支部（10/2）

(7) エネルギーに関する啓発活動

- 災害時における石油の役割等をテーマとする意見交換会
石油連盟との意見交換会「石油と防災」(1/29 千葉、2/5 神奈川)、環境委員会と東日本支部が実施
- 2050 年カーボンニュートラルに向けた学習会及び意見交換会シリーズ)、オンライン開催、環境委員会・食生活委員会・東日本支部共催
 - ・「住居」(7/13)、受講者 58 名（内一般 8 名）
 - ・「食」(11/11)、受講者 125 名（内一般 13 名）
 - ・「移動」(1/14)、受講者 89 名（内一般 6 名）
 - ・「若者のアクション」(7/13)、受講者 70 名（内一般 18 名）

(8) 標準化に関する啓発活動

- 標準化公開講座
「オリンピック開催年に考える標準化」(2/5)
講師：経済産業省国際標準課課長補佐 小松 由紀
(株)アイ・デザイン代表取締役 児山 啓一
参加者 51 名（内一般 8 名）、オンライン開催、標準化委員会主催
- 標準化普及啓発活動
 - ・標準化セミナー((一財)日本規格協会との委託契約による経済産業省による再委託事業)

支部名	開催日	開催場所	対象	参加者
東北	12/8	山形市	一般	19 名
東日本	1/23	(オンライン)	会員・一般	34 名（内一般 1 名）
中部	7/1	中部大学*	大学生	40 名
西日本	11/10	鳴門教育大学	大学生	12 名
	2/19	徳島市（ハイブリッド）	会員・一般	29 名（内一般 12 名）
九州	8/28	(オンライン)	会員	18 名

*は次項目にも再掲

- ・標準化のタネ探し
 - 東日本支部：電子レンジ対応マーク
 - 東北支部：ネオジム磁石
 - 西日本支部：電気ケトル等

(9) その他消費生活に関する公開研修会・研究会等の開催

本部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	一般	受講料	実施方法
6/28	ICT委員会 ネット広告の課題	弁護士 上沼 紫野	221	42	無料	オンライン
9/24	金融委員会 決済法制に関する学習 会（入門編）	弁護士 坂 勇一郎	145	25	無料	オンライン

北海道支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	一般	受講料	実施方法
5/29	北海道の消費者行政の 取組及びコロナ禍にお ける特徴的な動き	北海道消費者 安全課長	21	0	無料	オンライン
1/29	フードバンク活動の実 態	NPO フードバンク イロさっぽろ 理事長	16	0	無料	オンライン

東北支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	一般	受講料	実施方法
12/18	私たちの暮らしと独占 禁止法・景品表示法	公正取引委員 会	15	0	無料	オンライン

東日本支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	一般	受講料	実施方法
6～2月	河上正二の消費者法連 続講座（6回シリーズ）	NACS 会長 東京大学名誉 教授 河上 正二	136	13	一般 11,800円 会員 8,800円	オンデマンド
8/27	令和3年版 消費者 白書	小島 宗一郎	255	34	無料	オンライン
9/11	相談員養成講座 「相談員の役割・相談 事例紹介」	佐竹 愛子	98	24	無料	オンライン
1/23	東日本支部 標準化セ ミナー	標準化リーダ-	34	2	無料	オンライン
3/12	ウェルカム研修講座 「成年年齢引下げ・ 消費者育成」	柿野 成美	191	108	一般 1,500円 会員 750円 新会員 無料	オンライン

中部支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	一般	受講料	実施方法
7/1	標準化セミナー 「もっと安全で便利な暮らしについて考えよう」(前掲)	中部大学准教授 伊藤 佳世 行政職員 支部会員	48	40	無料	オンライン
11/27	(静岡分科会)ICT 普及啓発事業 初めてさんのスマホ、初歩の初歩	分科会4名 中部支部 稲垣 隆信 スマホアドバイザー 花澤 麻紀	31	5	無料	浜松市
2/12	第5回研修会 パーソナルデータに関する啓発講座(基礎編)	(一社)日本IT 団体連盟 森 亮二	67	13	無料	オンライン

西日本支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	一般	受講料	実施方法
5/30	あどネットとくしま 「もっと伝わる話し方」	平木 彰子	9	2	無料	会場
6/26	基礎学習分科会 「フレイルについて学ぶ」	佐竹 昭介	38	0	無料	オンライン
7/3	消費者教育研究会「エネルギーについて考えよう」	吉田 聡	11	0	無料	会場
7/4	(四国部会)消費生活スペシャリスト資格を取得しませんか!	NACS 会員	25	25	無料	会場
7/4	消費者問題スペシャリスト・レベルアップセミナー	岩前 篤	52	3	1,000円 2講座で	ハイブリッド
7/4	消費者問題スペシャリスト・レベルアップセミナー	文 美月	53	3	1,000円 2講座で	ハイブリッド
7/5	繊維製品研究会 「衣料品のSDGs」	田坂 俊樹	8	1	無料	会場
9/5	プロジェクト・兵庫 「ユニバーサルデザインの今」	相良 二郎	61	8	無料	オンライン
9/25	新入会歓迎会 「耳寄り情報交換会」	—	23	0	無料	オンライン
9/20	事業委員会 「インターネット取引に係る消費者トラブルの対応について」	北村 拓也	114	0	無料	オンライン
10/2	あどネット・とくしま 「消費者トラブルの対処法」	立石 量彦	19	11	無料	会場
11/8	繊維製品研究会 衣類から考えるSDGs 「黒染めで蘇る服」	馬場 麻紀	9	1	無料	会場

11/12	研修委員会 夜間セミナー 「冷凍食品を知ろう」	三浦 佳子	39	7	無料	会場
12/4	あどネットとくしま 「めざせ！洗濯名人 ～洗濯表示5周年を 迎えて～」	繊維製品研究会	21	13	無料	会場
12/18	(四国部会・くらしを 考える会)消費者セミ ナー 「あなたの買い物 で未来が変わる!？」	アントニオ ス・カライス コス	66	60	無料	会場
12/19	環境問題研究会 上映会 「プラスチックの海」	—	15	1	無料	会場
12/23	総務委員会 「消費者問題懇話会」	坂本 有芳	26	3	500円	会場
1/15	環境問題研究会 「ミツロップつく り」	—	9	0	無料	会場
1/21	食活研究会 「大豆ミート」	不二製油(株)	20	0	無料	オンライン
1/23	西日本支部 「損害保険講座」	村井 康人	20	0	無料	オンライン
1/29	西日本CS研 「フリマアプリメル カリの安心安全のた めの取り組み」	斎藤 良和	36	1	無料	オンライン
2/5	研修委員会 法律基礎講座「近年の 消費者法改正」	志部 淳之助	74	3	会員 500円 一般 1000円	オンライン
2/19	基礎学習分科会 第二回勉強会		延期			
2/27	プロジェクト・ひょう ご「統計学について学 ぶ」	南 千恵子	71	4	無料	ハイブリッド
3/13	西日本支部・産業人材 研修センター 「今後の日本と世界 経済の行方」	吉崎 達彦	183	81	無料	ハイブリッド

中国支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	一般	受講料	実施方法
9/11	ゲノム編集の今とこ れから	堀内 浩幸	55	4	無料	オンライン
1/16	アフィリエイト広告 における最近の消費 者トラブルに学ぶ	笠井 北斗	38	17	無料	オンライン
2/20	企業での品質保証・お 客様対応の経験をも とに～幼児の事故事 例から提案する標準 化の必要性について	大西 二郎	16	3	無料	オンライン

九州支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	一般	受講料	実施方法
6/19	日本の経済社会を支える消費市場のために	河上 正二 谷 みどり	79	2	無料	ハイブリッド
7/27	消費者保護に向けた懇談会 「NACS九州会員が調べた通信販売広告モニター調査結果共有と消費者保護の課題」	小倉 章弘 宮崎 拓斗	20	5	無料	ハイブリッド
10/23	海洋プラスチック問題を考える ～私たちにできること～	豊原 悠一	51	4	無料	オンライン
11/19	(熊本分科会) 消費生活相談情報から商品の安全について考える	倉岡 寛	18	12	無料	オンライン
12/4	SDGsとまちづくり	田中 博人	15	2	無料	会場
12/4	小倉魚町SDGs商店街の取り組み	梯 輝元	15	2	無料	会場
1/20	消費者保護に向けた懇談会 ～クレジット業界の現状と課題、取り組み状況～	小倉 章弘 大平 充洋	21	8	無料	ハイブリッド
1/29	(鹿児島分科会)法務研修会	平林 敬語	8	3	無料	オンライン
2/19	(沖縄分科会 消費者センター沖縄)シンポジウムSDGsみんなで考えよう～つくる責任・つかう責任～	村上 千里 小那覇 涼子	135	100	無料	ハイブリッド
2/27	私を活かす・社会に生かす～資格を活かしてよりよく働く～	久留 百合子 野口 博子	28	5	無料	オンライン
3/19	(熊本分科会 熊本消費者協会)小中高生の高額なオンラインゲーム課金の予防や解決について	宮園 由紀代	33	16	無料	オンライン

- 西日本支部が文部省消費者教育フェスタへ消費者教育教材「くらしをよくするヒント集」を出展

(10) 地方自治体等からの消費生活関連事業の受託

- 大阪府 消費生活相談員養成講座（西日本支部）
- 徳島県 消費生活相談員養成講座（西日本支部）
- 港区 消費者問題推進員支援講座（東日本支部）
- 新宿区 消費者講座（東日本支部）
- 地方自治体等の社会人向け消費生活講座への講師派遣
東北支部：仙台市（5/28）（一般対象） 参加者 16 名
山形県（9/17）（相談員対象） 参加者 45 名
秋田県（11/17）（一般対象） 参加者 34 名
山形市（12/17）（相談員対象） 参加者 17 名

(11) 人材育成

- 相談員養成講座
東日本支部：消費生活相談員養成講座(9/11)
「消費生活相談員の役割・相談事例紹介」受講者 98 名（内一般 24 名）
- 見守りサポーターオンライン養成講座
実施できず
- ICT リーダー育成事業（本部・各支部共同、グーグル合同会社助成事業）
・ 会員を対象としたリーダー育成オンラインワークショップ

支部名	開催日	参加者
北海道	12/4	12 名
東北	12/18	10 名
東日本	9/26	9 名
中部	2/12	12 名
西日本	12/11	15 名
中国	12/11	8 名
九州	2/9	8 名
合計		74 名

- ・ 一般消費者を対象としたオンライン ICT 啓発講座

支部名	開催回数	参加者
北海道	3 回	11 名
東北	15 回	26 名
東日本	10 回	118 名
西日本	33 回	75 名
中国	6 回	26 名
九州	10 回	53 名
合計	77 回	309 名

- 金融教育講師養成連続講座
講師：文部科学省消費者教育アドバイザー あんびる えつこ
第 1 回（12/17）参加者 120 名（内一般 1 名）
第 2 回（2/14）参加者 117 名
オンライン開催、金融委員会主催
- エシカル消費啓発リーダー育成講座（11/6）
講師：椋山学園大学教授 東 珠美 参加者 136 名（内一般 17 名）
オンライン開催、東日本支部エシカルリーダー育成プロジェクトチーム主催

- 消費生活アドバイザー試験対策講座
東日本支部：1次試験対策：動画配信 37本
論文・面接対策：動画配信 12本
中部支部：2次試験相談会（10/23）参加者 50名
西日本支部：2次論文添削講座 受講者 92名

(12)機関誌の発行

- 広報誌・機関誌の発行

	紙・誌名	発行回数（年）
本部	「NACS news」	4回
北海道支部	「ぶりずむ」	2回
東北支部	「ふれんどりー・とうほく」	4回
東日本支部	「いーすと」	10回
中部支部	「セントラルC+」	4回
西日本支部	「ハーモニー」	11回
中国支部	「中国支部ニュース」	6回
九州支部	「トライアングル」	6回

- メールニュース『NACS メールニュース』の配信（毎月1回）

(13)Web メディア

- ホームページの更新（随時）
- 【公式】NACS チャンネルに22本の動画を掲載（前掲）

【公益目的事業3】消費生活に関する諸問題について調査、資料収集、分析を行いその結果を社会に還元する事業

(1)消費生活に関する調査研究及び論文集の発行

- ①食生活委員会が10月に「食品の放射性物質に関する意識調査」を実施（回答数124）、消費者庁『食品ロス削減ガイドブック令和3年度版』（ガイドブック作成検討委員会に参加、2019年度調査結果の一部が掲載される）
- ②消費者提言委員会が5月に「新しい生活様式での活用に向けて～消費者のAI・IoT機器利用に関する意識・実態調査」を実施し、報告書を取りまとめ、関係機関に配布、ホームページに公開。国民生活センター主催「令和3年度全国消費者フォーラム」【第一分科会】（2/22）にて、「持続可能な社会における、高齢者・障がい者のAI・IoT機器の活用」を発表
- ③環境委員会が、12月に「バイオプラスチックに関するアンケート」を実施し、日本バイオマス製品推進協議会主催「第11回バイオマス製品普及推進功績賞表彰式と記念講演会・交流会」において、「消費者の視点からバイオマス製品に望むこと」として講演、ホームページに公開
- ④金融委員会が日経ヴェリタスに4回シリーズで執筆、2022年1～2月に連載

(2) 行政等への提言活動

2021年度は合計18本の意見書を提出した。

パブリックコメントへの意見提出	官庁名
【消費者提言委員会】⑤はICT委員会と、⑫は環境委員会との共同で提出)	
① 特定商取引法・預託法の改正法案における「契約書面等の電磁的方法による提供」を認める条文案についての意見	内閣総理大臣・衆議院消費者問題特別委員長・参議院地方創生及び消費者問題に関する特別委員長・内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）・消費者庁長官・消費者委員会委員長
② 「消費者基本計画工程表」改定素案に関する意見	消費者庁
③ 「民事訴訟法(IT化関係)等の改正に関する中間試案に関する意見」	法務省民事局参事官室
④ 公益通報者保護法指針案に対する意見	消費者庁 消費者制度課 公益通報者保護制度担当
⑤ 「競争ルールの検証に関する報告書 2021」(案)に対する意見と、「消費者保護ルールに関する報告書 2021 (案)」への意見	総務省総合通信基盤局 電気通信事業部料金サービス課
⑥ 「消費者契約に関する検討会報告書」に関する意見	消費者庁 消費者制度課 消費者契約法担当
⑦ 「消費者裁判手続特例法等に関する検討会報告書」に関する意見	消費者庁消費者制度課（消費者裁判手続特例法担当）
⑧ 通信販売の申込み段階における表示についてのガイドライン(案)について	消費者庁取引対策課
⑨ 「東京都消費生活基本計画の改定について中間のまとめ」についての意見	東京都生活文化局消費生活部企画調整課
⑩ 「取引デジタルプラットフォームを利用する消費者の利益の保護に関する法律 施行令(案)」等に関する意見	消費者庁消費者政策課
⑪ 「電気通信事業ガバナンス検討会 報告書 (案)」に対する意見	総務省総合通信基盤局 電気通信事業部電気通信技術システム課
⑫ 「今後の電力システムの新たな課題について 中間取りまとめ(案)」に対する意見	資源エネルギー庁電力・ガス事業部電力産業・市場室
⑬ 「カメラ画像利活用ガイドブック ver3.0 (案)」に対する意見	経済産業省商務情報政策局情報経済課
⑭ 「取引デジタルプラットフォームを利用する消費者の利益の保護に関する法律における『販売業者等』に係るガイドライン (案)」に関する意見	消費者庁消費者政策課

【環境委員会】

消費者問題調査会「これからの消費者政策を考える」新たな課題に対する意見・提案	自由民主党 政務調査会
⑮ 2020年度冬期の電力需給ひっ迫・市場価格高騰に係る検証中間取りまとめ(案)及び一般送配電事業託送供給等約款料金算定規則の一部を改正する省令案等の概要に対する意見	資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力産業・市場室/電力基盤整備課
⑯ エネルギー基本計画(案)に対する意見	資源エネルギー庁長官官房総務課
⑰ 2050年カーボンニュートラルを始めとした持続可能な社会に向け、循環経済を最大限利用した循環型社会の将来像及びそのアプローチに対する意見	中央環境審議会循環型社会部会

【ICT委員会】

⑧ 「通信事故」(案)における考え方(案)」に対する意見	総務省総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課
------------------------------	------------------------

(3) 商品やサービスの消費生活専門家の視点からの評価

● 消費者モニター関連事業

- ・西日本支部：(公社)日本通信販売協会(JADMA)の委託により、通信販売に関する消費者アンケートを実施(2月)

【その他の事業】支部の運営を決める支部大会や、会員相互の親睦や研鑽を主たる目的とする事業

(1) 支部大会の開催

北海道支部：(通常)5月29日 参加者20名

(臨時)1月29日 参加者16名

東北支部：6月13日 参加者46名(ハイブリッド)

東日本支部：5月22日 参加者74名(ハイブリッド)

中部支部：6月26日 参加者47名(オンライン)

西日本支部：6月20日 参加者125名(ハイブリッド)

中国支部：6月13日 参加者20名(オンライン)

九州支部：6月19日 参加者79名(ハイブリッド)

(2) 会員対象の研修会や学習会の実施

本部

開催日	テーマ	講師	参加人数	実施方法
9~12月	個人情報保護研修	個人情報保護推進委員会 委員長 篠原治美	235	オンデマンド

北海道支部

開催日	テーマ	講師	参加人数	実施方法
5/29	北海道の消費者行政の取組及び コロナ禍における特徴的な動き	北海道消費者安全課長	21	オンライン
1/29	フードバンク活動の実態	NPO フードバンクイロさっぽ ろ理事長	16	オンライン
2/26	損害保険に関する勉強会	損害保険協会	8	オンライン

東北支部

開催日	テーマ	講師	参加人数	実施方法
10/16	生命保険学習会	生命保険協会	12	オンライン
11/20	損害保険に関する勉強会	損害保険協会	15	オンライン
11/28	「生産農家での食品ロスの現状 について」	中里 耕一	6	現地研修

12/18	私たちの暮らしと独占禁止法・ 景品表示法	公正取引委員会	15	オンライン
-------	-------------------------	---------	----	-------

東日本支部

開催日	テーマ	講師	参加人数	実施方法
6～2月	河上正二の消費者法連続講座 (6回シリーズ)	NACS 会長 東京大学名誉教授 河上 正二	123	オンデマンド*
8/27	令和3年版 消費者白書	小島 宗一郎	221	オンライン
9/11	相談員養成講座 「相談員の役割・相談事例紹介」	佐竹 愛子	74	オンライン
1/23	東日本支部 標準化セミナー	標準化リーダー	32	オンライン
3/12	ウェルカム研修講座 「成年年齢引下げ・消費者育成」	柿野 成美	83	オンライン

中部支部

開催日	テーマ	講師	参加人数	実施方法
5/23	(静岡分科会) 第1回例会 県内消費生活センター「前年度の 相談傾向」について	相談員(会員) 森脇 和子 菅ヶ谷 香代 山岡 美須永	23	オンライン
7/1	標準化セミナー 「もっと安全で便利な暮らしに ついて考えよう」(前掲)	中部大学准教授 伊藤 佳世 行政職員 支部会員	8	オンライン
7/11	(静岡分科会) 第2回例会 食品表示について	中部支部 食生活研究会 長谷川 千鶴	22	オンライン
8/22	第1回研修会オンライン上映会 「THE GREEN LIE エコの嘘」	—	25	オンライン
9/11	(北陸分科会) 損保勉強会 自然災害への備えのための損害 保険の機能と役割	損害保険協会 吉田 徹	9	オンライン
9/25	第2回研修会(損保勉強会) 住まいのリスクと保険 -自然災害と保険金トラブル-	損害保険協会 高橋 勝巳	31	オンライン
9/21	(静岡分科会) 第3回例会 怪しげなメールに惑わされない ために	和田 喜久雄	16	オンライン
10/17	第3回研修会 エンカル消費の実態と課題	消費者教育支援センター 柿野 成美	30	オンライン
11/14	(静岡分科会) 第4回例会 認知症になる前に考えたい財産 管理	しんきん成年後見サポート 沼津	15	オンライン
11/27	(静岡分科会) ICT 普及啓発事業 初めてさんのスマホ、初歩の初歩	分科会4名 中部支部 稲垣 隆信 スマホアドバイザー 花澤 麻紀	5	浜松市

1/9	(静岡分科会) 第5回例会 ニセ科学と消費者被害	山形大学 准教授 天羽 優子	20	オンライン
1/16	(岐阜分科会) 研修 生前整理をはじめよう 過去を 見つめて 未来をプランニング	水野 久美子	8	岐阜市
1/29	第4回研修会 科学的に見る SDGs 時代のごみ 問題	北大名誉教授 松藤 敏彦	49	オンライン
2/12	第5回研修会 パーソナルデータに関する啓発 講座(基礎編)	(一社)日本IT団体連盟 森 亮二	67	オンライン
3/13	(静岡分科会) 第6回例会 仮)「美味しく楽しいフードロス 対策	(株)田丸屋 非常勤顧問 白瀬 まゆ美	17	オンライン

西日本支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	実施方法
5/30	あどネットとくしま 「もっと伝わる話し方」	平木 彰子	9	会場
6/26	基礎学習分科会 「フレイルについて学ぶ」	佐竹 昭介	38	オンライン
7/3	消費者教育研究会「エネルギー について考えよう	吉田 聡	11	会場
7/4	消費者問題スペシャリスト・レ ベルアップセミナー	岩前 篤	49	ハイブリッド
7/4	消費者問題スペシャリスト・レ ベルアップセミナー	文 美月	50	ハイブリッド
7/5	繊維製品研究会 「衣料品の SDGs」	田坂 俊樹	7	会場
9/5	プロジェクト・兵庫 「ユニバーサルデザインの今」	相良 二郎	53	オンライン
9/25	新入会歓迎会「耳寄り情報交換 会」	—	23	オンライン
9/20	事業委員会 「インターネット取引に係る消 費者トラブルの対応について」	北村 拓也	114	オンライン
10/2	あどネット・とくしま 「消費者トラブルの対処法」	立石 量彦	8	会場
11/8	繊維製品研究会 衣類から考える SDGs「黒染めで 蘇る服」	馬場 麻紀	8	会場
11/12	研修委員会 夜間セミナー 「冷凍食品を知ろう」	三浦 佳子	32	会場
12/4	あどネットとくしま 「めざせ!洗濯名人~洗濯表示 5周年を迎えて~」	繊維製品研究会	8	会場
12/18	四国部会・暮らしを考える会 消費者セミナー 「あなたの買 い物で未来が変わる!？」	アントニオス・カライス コス	6	会場
12/19	環境問題研究会 上映会 「プラスチックの海」	—	14	会場

12/23	総務委員会 「消費者問題懇話会」	坂本 有芳	23	会場
1/15	環境問題研究会 「ミツロラップづくり」	—	9	会場
1/21	食活研究会「大豆ミート」	不二製油(株)	20	オンライン
1/23	西日本支部「損害保険講座」	損害保険協会	20	オンライン
1/29	西日本 CS 研 「フリマアプリメルカリの安心 安全のための取り組み」	斎藤 良和	36	オンライン
2/5	研修委員会 法律基礎講座 「近年の消費者法改正」	志部 淳之助	71	オンライン
2/19	基礎学習分科会 第二回勉強会		延期	
2/27	プロジェクト・ひょうご 「統計学について学ぶ」	南 千恵子	67	ハイブリッド*
3/13	西日本支部・産業人材研修セン ター共催 「今後の日本と世界経済の行 方」	吉崎 達彦	102	ハイブリッド*

中国支部

開催日	テーマ	講師	合計 人数	実施方法
9/11	ゲノム編集の今とこれから	堀内 浩幸	51	オンライン
11/20	損害保険勉強会	損害保険協会	12*	オンライン
12/11	(鳥取分科会) 鳥取大学生への消費者教育 令和2年度・災害時の食の備え 県民アンケート SDGsにつながるエシカル消費	上田 悦子 福田 登代子	7	会場
1/16	アフィリエイト広告における最 近の消費者トラブルに学ぶ	笠井 北斗	21	オンライン
2/20	企業での品質保証・お客様対応 の経験をもとに～幼児の事 事例から提案する標準化の必要性 について	大西 二郎	13	オンライン

*内1名は一般

九州支部

開催日	テーマ	講師	参加 人数	実施方法
6/19	日本の経済社会を支える消費 市場のために	河上 正二 谷 みどり	79	ハイブリッド*
7/27	消費者保護に向けた懇談会 「NACS 九州会員が調べた通信 販売広告モニター調査結果共 有と消費者保護の課題」	小倉 章弘 宮崎 拓斗	15	ハイブリッド*

8/28	標準化って何ですか？	嶋田 敦子 和田 慈	18	オンライン
10/9	(鹿児島分科会)生活や実務で 役立つ民法の知識	平林 敬語	9	オンライン
10/23	海洋プラスチック問題を考 える ～私たちにできること～	豊原 悠一	47	オンライン
11/9	(佐賀分科会) 標準化って何ですか？	嶋田 敦子 和田 恵	8	オンライン
11/19	(熊本分科会) 消費生活相談 情報から商品の安全について 考える	倉岡 寛	6	オンライン
12/4	SDGs とまちづくり	田中 博人	13	会場
12/4	小倉魚町 SDGs 商店街の取り組 み	梯 輝元	13	会場
12/14 12/23 1/13	伝わるショート動画のつくり 方 (全3回)	森田 俊康	のべ 171	オンライン
12/26	(熊本分科会)エシカル消費に ついて考えよう	内村 恒子 他	4	会場
1/20	消費者保護に向けた懇談会 ～クレジット業界の現状と課 題、取り組み状況～	小倉 章弘 大平 充洋	13	ハイブリッド
1/22	最近の消費者法の動き	千綿 俊一郎	38	オンライン
1/29	(鹿児島分科会)法務研修会	平林 敬語	8	オンライン
2/5	(佐賀分科会)納豆セミナー	井口 秀一	8	オンライン
2/19	(沖縄分科会 沖縄県)シンポ ジウムSDGs みんなで考え よう～つくる責任・つかう責任 ～	村上 千里 小那 霸涼子	100	ハイブリッド
2/27	私を活かす・社会に生かす ～資格を活かしてよりよく働 く～	久留 百合子 野口 博子	28	オンライン
3/19	(熊本分科会 熊本消費者協 会)小中高生の高額なオンラインゲ ーム課金の予防や解決につい て	宮園 由紀代	33	オンライン

【役員報酬の支払に関する開示】

役員報酬規程(2021年6月12日施行)第7条に基づき、2021年度の役員報酬の役員別支払金額および支払総額を開示します。

役職	氏名(敬称略)	役員報酬(円)	備考(理事会9回開催、うち1回は書面開催、5月8日開催第1回理事会は報酬支給対象外)
代表理事会長 (業務執行理事)	河上 正二	21,000	理事会8回出席
代表理事副会長 (業務執行理事)	大石 美奈子	0	理事会8回出席、受取辞退
代表理事副会長 (業務執行理事)	永沢 裕美子	0	理事会8回出席、受取辞退
理事	石戸谷 豊	15,000	理事会6回出席
理事	橋本 康正	21,000	理事会8回出席
理事	菅原 功	0	理事会7回出席、受取辞退
理事	青木 裕佳子	0	理事会8回出席、受取辞退
理事	糸島 節子	21,000	理事会8回出席
理事	大西 二郎	21,000	理事会8回出席
理事	小川 浩一	21,000	理事会8回出席
理事	河嶋 信子	0	理事会8回出席、受取辞退
理事	河村 秀範	0	理事会8回出席、受取辞退
理事	北 創	0	理事会7回出席、受取辞退
理事	北川 住江	18,000	理事会6回出席
理事	関崎 裕司	0	理事会8回出席、受取辞退
理事	大道 不二子	15,000	理事会6回出席
理事	田中 美恵子	21,000	理事会8回出席
理事(業務執行理事)	南條 武	496,000	理事会8回出席 業務執行理事としての報酬
理事	丹羽 典明	21,000	理事会8回出席
理事	林 真実	15,000	理事会6回出席
理事	原 郁子	21,000	理事会8回出席
理事	樋口 容子	21,000	理事会8回出席
理事	星野 不二雄	15,000	理事会5回出席
監事	城戸 譲二	41,000	理事会8回出席、監査2回
監事	杉田 努	38,000	理事会7回出席、監査2回
監事	古谷 由紀子	38,000	理事会7回出席、監査2回
合計		880,000	

【管理業務】

(1)申請関係

2021年6月29日 内閣府に2020年度事業報告等の提出
 2021年8月20日 内閣府に変更の届出
 2022年3月24日 内閣府に2022年度事業計画書等の提出

(2)諸規程等の改正・制定

5月8日の第1回理事会にて、NACS消費生活研究所規程(細則)、正会員の入会、退会、変更及び会費等に関する規程(細則)を改正。

6月12日の第11回定時社員総会にて、定款、役員報酬等規程を改正。

6月12日の第3回理事会にて、組織規程を改正。寄附金取扱規程(細則)を改正し本規程とした。寄附金取扱細則の内容を寄附金取扱規程に含めることで、寄附金取扱細則を廃止。

8月28日の第4回理事会にて、監事全員の合意による監査規程の改正を報告。

9月25日の第5回理事会にて、基金管理運用規程、正会員の入会、退会、変更及び会費等に関する規程(細則)を改正。

11月27日の第6回理事会にて、就業規則、職員給与規程、賛助会員規程(細則)、代議員選挙規程、選挙管理ガイドライン(細則)を改正。正会員の入会、退会、変更及び会費等に関する規程(細則)を改正し、正会員規程と名称変更し、本規程とした。

2月15日の第8回理事会にて、正会員規程を改正。

3月5日の第9回理事会にて、就業規則、理事候補選挙規程、報酬等支給規程を改正。

(3)運営関係

[総会]

第11回定時社員総会 2021年6月12日

決議事項	第1号議案	2020年度決算報告及び監査報告の件
	第2号議案	定款改正の件
	第3号議案	役員報酬等規程改正の件
報告事項	(1)	2020年度事業報告の件
	(2)	2021年度事業計画の件
	(3)	2020年度事業予算の件

[理事会]

第1回理事会 2021年5月8日

報告事項	1. NACSのあり方検討委員会の件	
決議事項	第1号議案	正会員入会承認の件
	第2号議案	主たる事務所移転に関する契約の件
	第3号議案	役員報酬に関する定款の規定及び役員報酬等規程の改正の件
	第4号議案	第11回定時社員総会議案承認の件
	第5号議案	定時社員総会招集の件
	第6号議案	諸規程改正の件
	第7号議案	NACS基金の解消の件
	第8号議案	標準化委員会新設の件
	第9号議案	顧問承認の件

報告事項	2. 新会員管理システム導入の件（中間報告） 3. 事業の入札応募の件
------	--

第2回理事会 書面決議

決議事項	議案 「NACS ビジョン 2030」最終案承認の件
------	----------------------------

第3回理事会 2021年6月12日

決議事項	第1号議案 主たる事務所所在地決定の件 第2号議案 正会員入会承認の件 第3号議案 賛助会員入会承認の件 第4号議案 諸規程改正の件 第5号議案 会員管理システムの更改の件 第6号議案 本会入会資格等の懸案事項の検討に係る作業部会の設置の件
報告事項	1. 代表理事および理事の兼職の件 2. 職員の適正な労働環境に向けての各種見直しの件

第4回理事会 2021年8月28日

決議事項	第1号議案 正会員入会承認の件 第2号議案 賛助会員入会承認の件 第3号議案 組織規程改正の件 第4号議案 会員減少に関する課題の検討の進め方の件 第5号議案 アマゾンジャパン合同会社からの業務委託の件
報告事項	1. 代議員選挙の件 2. 業務執行報告の件
協議事項	1. 理事候補選挙の件

第5回理事会 2021年9月25日

決議事項	第1号議案 正会員入会承認の件 第2号議案 賛助会員入会承認の件 第3号議案 諸規程改正の件
報告事項	1. 代議員選挙の件 2. 業務執行報告の件
協議事項	1. 理事候補選挙規程の改正の件

第6回理事会 2021年11月27日

決議事項	第1号議案 正会員入会承認の件 第2号議案 諸規程改正の件 第3号議案 消費生活関連事業基金の取り崩しおよび補正予算案の件
報告事項	1. 代議員選挙の件 2. 業務執行報告の件
協議事項	1. 賛助会員規程第3条の考え方について

第7回理事会 2022年1月22日

決議事項	第1号議案 正会員入会承認の件 第2号議案 賛助会員入会承認の件 第3号議案 諸規程改正の件 第4号議案 消費生活関連事業基金の取り崩しの件 第5号議案 他団体の団体会員入会および継続の件
報告事項	1. 2021年度事業の進捗状況の件

第8回理事会 2022年2月15日

決議事項	第1号議案 正会員の入会金の減額の件 第2号議案 正会員規程改正の件
------	---------------------------------------

第9回理事会 2022年3月5日

決議事項	第1号議案	賛助会員入会承認の件
	第2号議案	2022年度事業計画及び収支予算の件
	第3号議案	諸規程改正の件
	第4号議案	理事候補選挙管理委員の選任および選挙日程の件
報告事項	1.	業務執行報告の件
	2.	法人法第27条の解釈と複数の会員資格の設置の件

[NACSのあり方検討委員会] (第2次専門委員会)

回数	開催日	議題
第18回	4月15日	ビジョン・ミッション・バリュー検討
第19回	4月23日	ビジョン・ミッション・バリュー検討
第20回	4月27日	ビジョン・ミッション・バリュー最終案作成

[組織]

	委員会等	分科会・部会
本部	事務局、総務委員会、広報委員会、消費者教育委員会、環境委員会、消費者相談室、ConsumerADR委員会、事業委員会、会員活動委員会、消費者志向推進委員会、個人情報保護推進委員会、消費者提言委員会、食生活委員会、ICT委員会、金融委員会、標準化委員会、消費生活研究所、福祉サービス評価特別委員会	
北海道支部	総務委員会、広報委員会、事業委員会、研修委員会、会員活動委員会	
東北支部	総務委員会、広報委員会、事業委員会、研修委員会、消費者教育委員会	青森分科会、岩手分科会、秋田分科会、山形分科会、福島分科会
東日本支部	総務委員会、広報委員会、事業委員会、研修委員会、会員活動委員会	茨城分科会、栃木分科会、群馬分科会、埼玉分科会、千葉分科会、神奈川分科会、長野分科会、新潟分科会、東京分科会
中部支部	総務委員会、広報委員会、事業委員会、研修委員会、会員活動委員会	北陸分科会、岐阜分科会、静岡分科会、三重分科会
西日本支部	総務委員会、広報委員会、事業委員会、研修委員会、会員活動委員会	四国部会
中国支部	総務委員会、広報委員会、事業委員会、研修委員会、会員活動委員会	備後分科会、岡山分科会、山口分科会、島根分科会、鳥取分科会
九州支部	総務委員会、広報委員会、事業委員会、研修委員会、会員活動委員会	佐賀分科会、長崎分科会、熊本分科会、大分分科会、宮崎分科会、鹿児島分科会、沖縄分科会

(4) 会員数

<前年度末> ・ 正会員 2,374 名 ・ 賛助会員 104 団体
<2021 年度末> ・ 正会員 2,128 名 ・ 賛助会員 101 団体

(5) 寄附について

2021 年度のご寄附と、2022 年 3 月末残高は以下の通りです。

	件数	金額	年度末の総額
用途目的指定の寄附	4 件	328,973 円	328,973 円
用途目的指定なしの寄附	2 件	240,000 円	240,000 円

これまでのご協力に感謝申し上げますとともに、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。